



“稜南の風”が吹いた！ 「開花」した体育大会

5月15日(日)に、第28回体育大会を開催しました。コロナ禍における大会は今回で3回目となりますが、今回もプログラムの精選を行い半日での開催としました。また、観客も保護者に限定するとともに、最大限の感染防止対策を行っての大会となりました。

この日は、さわやかな五月晴れに恵まれ、大会テーマ「開花～日々を積み重ね、咲き誇れ、稜南生～」のもと、総団長 浦上晴生さん、紅団団長 尾上匠さん、白団団長 岩下遙奈さんを先頭に、全校生徒は、徒競走、大縄跳び、棒引き、紅白玉入れ合戦、綱引き、団対抗全員リレーの各競技で競い合いました。また、全校生徒による天草ハイヤ、応援団による演舞は、完成度が高く、まさに圧巻でした。

練習時間が少なく、コロナ禍での制約を受けながらの練習や準備となりましたが、皆で知恵を出しながら創意工夫生徒達の一体感、規律正しさ、気合いなどが伝わってくる立派な体育大会だったと思います。

結果は白団の優勝となりましたが、生徒達のがんばりは勝負を越えて多くの観客の皆さんに伝わったようです。

保護者の皆様には、感染防止のために多少窮屈な思いをさせましたがご協力いただき、心から感謝いたします。



美術部が制作した大谷翔平選手のパネル



力のこもった応援団演舞

生徒主体の学校づくり 生徒総会報告

6月2日(木)に生徒総会を開き、本年度の生徒会の方向性等を全校生徒で確認し合いました。

冒頭で尾上佳穂生徒会長が「稜南中が今以上にすばらしい学校になるように、皆で真剣に考え、意見を交換し、実りある生徒総会にしたい」と述べ、議事に入りました。

今年の生徒会テーマとして「開花～日々を積み重ね、咲き誇れ、稜南生～」を掲げ、それに基づいて本部や各委員会の委員長から活動目標や年間活動計画が発表されました。併せて、昨年度の生徒会決算報告や本年度の予算案も提案され、全会一致で決議されました。その後の質疑応答では、稜南中の様々なきまりごとについての質問が出され、それぞれの担当委員長が的確に答えていました。

私は、学校の活性化のためには、生徒会の活性化にあると考えています。“稜南の風”を吹かせるために、生徒たちの創意工夫を生かした生徒会活動を期待しています。



突破！郡市中体連大会 サッカー、女子バレー、空手優勝

6月18日(土)、19日(日)、7月2日(土)に郡市中体連大会が天草各地で開催されました。

各部活動の選手はこの2年間、コロナ禍により練習方法や練習時間においてかなりの制限を受けながら練習に励んできましたが、とうとうその成果を発揮する時がやってきました。各試合を見ると、特に最後の中体連となる3年生の気迫が随所に感じられました。県大会に進んだ部は更に技を磨いて練習に励み、悔し涙を流した部は、新体制を整えて新たな気持ちで円滑にスタートしてほしいと思います。応援の保護者の皆様、ありがとうございました。

○サッカー 優勝(対松島中1-0) 県大会出場
○女子バレーボール 優勝(対本渡中2-0) 県大会出場
○女子ハンドボール 準優勝(対本渡中26-16) 県大会出場
○剣道代表男子の部 準優勝 山内寅ノ介 県大会出場
○剣道男子団体の部 3位
○野球 初戦で有明中に惜敗
○男子バレーボール 初戦で姫戸中に惜敗
○男子ソフトテニス団体戦 予選リーグ敗退(1勝2敗)
○女子ソフトテニス団体戦 予選リーグ敗退(2勝1敗)
○男子ソフトテニス個人戦 酒井・松崎ペア5位
松本継・川本ペア5位

○女子ソフトテニス 個人戦 ベスト8直前まで健闘
○空手道男子形の部 団体戦 優勝 県大会出場
○空手道男子組手の部 団体戦 準優勝 県大会出場
○空手道男子代表組手の部 準優勝 山下聖人 県大会出場
○空手道男子個人形の部 準優勝 山下聖人 県大会出場
※県大会については、サッカーが7月23日(土)～25(月)に天草各地で、女子バレーが16日(土)、23日(土)に西原村か城南町で、女子ハンドが16日(土)～17日(日)に天草各地で、剣道が23日(土)に菊池市で、空手道が17日(日)に芦北町で行われます。なお、組合せや会場は9日(土)の監督会議で正式に決定します。



全校生徒による天草ハイヤ